職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																								
長崎医療技術専門学校	平成7年3月9日	分部 哲秋	〒850-0822 長崎市愛宕1丁目36番59号 (電話) 095-827-8868																								
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																								
学校法人 玉木学園	昭和26年3月10日	鬼塚 謹吉	〒850-0822 長崎市愛宕1丁目37番1号 (電話) 095-826-6322																								
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																							
医療	医療専門課程	理学療法学科	平成9年11月17日 文部科学省告示 第184号	-																							
学科の目的	学校教育法、私立学校法、理学療法士法に基づき、理学療法士として必要な知識及び技術を修得させ、あわせて医療従事者としての豊かな教養と人格の形成に努め、広く国民の保健医療の向上に寄与することのできる医療技術者を育成することを目的とする。																										
認定年月日	平成9年11月17日																										
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																				
3年	昼間	3215	2000	90	1125	0	0																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																						
120人	110人	0人	7人	0人	7人																						
学期制度	■前期: 4月1日～9月30日 ■後期: 10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 授業科目の授業時数の3分の2以上の出席をもって定期試験の受験資格とする。成績の評価は、A(100点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)、D(59点以下)で、A、B、Cは合格とし、Dは不合格とする。本試験で不合格点を取った者には再試験を行い、60点以上を合格点とする。合格点を取った者には、各授業科目の単位を授与している。																							
長期休み	■学年始: 4月1日 ■夏季: 8月1日～9月30日の間で定める期間 ■冬季: 12月24日～1月7日の間で定める期間 ■学年末: 3月15日～4月10日の間で定める期間		卒業・進級条件	(卒業の条件)以下4科目の単位を全て単位修得することが卒業の条件となる。 ①総合治療論(2単位40時間): 前期講義全般の出席と課題ノートの提出 ②臨床実習Ⅲ(16単位720時間): 実習への出席と課題の提出及び発表 ③地域リハビリテーション演習(1単位15時間)実習への出席と課題の提出 ④総合学習Ⅱ(2単位80時間): 後期国家試験対策講義への出席と卒業試験 (進級要件) 学年ごとに設定した科目の定期試験等に合格し、全て履修すること。																							
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 1～3年次まで同じ教員が担任を務め、加えて副担任がいることで、学生の生活面や学習状況を捉え、適時学生と関わり、助言や指導をしている。その他に研究班を設け、担任の他に属する教員と関わることで、より教員との関わりを増やし、生活面や学習面へのサポートが行き渡るようにしている。それでも成績が向上しない学生においては学習計画・方法を見直させたり、放課後の補習等も積極的に行っている。		課外活動	■課外活動の種類 長崎県専修学校各種学校スポーツ交流大会参加 (令和2年度はコロナ感染症の影響により中止) ■サークル活動: 有																							
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和元年度卒業生) 長崎市立病院機構、長崎百合野病院、長崎北病院、長崎リハビリテーション病院、長崎記念病院、長崎北徳洲会病院 ■就職指導内容 就職関連説明会 就職セミナー(講師: ヤングハローワーク長崎、フレッシュワーク長崎)、 身だしなみ講座(講師: 洋服の青山) ■卒業生数: 30人 ■就職希望者数: 25人 ■就職者数: 25人 ■就職率: 100% ■卒業者に占める就職者の割合: 83.33333333% ■その他 ・進学者数: 0人 (令和元年度卒業生に関する平成32年5月1日時点の情報)		主な学修成果(資格・検定等)※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和元年度卒業生に関する令和2年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理学療法士</td> <td>②</td> <td>30人</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 (例) 認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	理学療法士	②	30人	25人												
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																								
理学療法士	②	30人	25人																								
中途退学の現状	■中途退学者 4名 平成31年4月1日時点において、在学者101名(平成31年4月1日入学者を含む) 令和2年3月31日時点において、在学者98名(令和2年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 成績不良、進路変更の為 ■中退防止・中退者支援のための取組 担任制と班制をダブルで行っており、進路に悩んでる学生をより早く気付けるようにしている。学生より相談があった場合は、複数回の面談に加え、保護者との連絡を密に取り合いながら前に進めるようなサポートを行っている。また、週に1回スクールカウンセリングを行えるような環境も整えている。		■中退率 4%																								
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 無 ※有の場合、制度内容を記入 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象 ※平成31年(令和元年度)より実施 対象者2名																										
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 有 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL) 一般社団法人 リハビリテーション教育評価機構 評価内容: 施設基準、カリキュラム等 認定日: 2019年3月31日 有効期間: 2020年4月1日～2025年3月31日 http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2019/07/リハビリテーション教育評価機構認定校.pdf																										
当該学科のホームページURL	URL: http://tamaki.ac.jp/igisen/																										

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。